

VOICE243

two-four-three

久御山町立久御山中学校

第2学年通信

No. 11

R7 3. 24

～幸せ溢れる2年生になるために～

自分たちで作っていく学年・学校

今日で2年生が終わります。皆さん、お疲れさまでした。

クラス替えがあり、新たなクラスで始まった2年生。仲の良かった友達と離れてしまった人もいたでしょう。このクラスで1年間やっていけるかな…と不安だった人もいたと思います。また、1年生の時に比べ、どの教科も難易度が上がり、1年生の時と同じように勉強していてもなかなか身につかない…と悩んだ人もいたのではないのでしょうか。とにかく中学2年生というのは、とても悩みが多くなる時期です。

その分、大きく成長する時期でもあります。少し、この1年間の思い出してみてください。あなたの周りには新しい友達ができ、勉強面では自分流の頑張り方を見つけたのではないのでしょうか。

この1年、この学年では様々な取組がありました。学級委員からはミッフィーキャンペーン、ベル準・ベル着キャンペーン、敬語キャンペーン、BINGO、学習委員からはテスト前予想問題作成、テスト予想問題カルタ、環境美化委員からは、美Bee大作戦、盛り上がる曲を流す、そうじ+1キャンペーン、生活委員からは駐輪場での点検作業、挨拶活動、図書委員からはポスター作成など、ここに挙げるだけでもたくさんあります。1日の目標を黒板に書いて取り組んだり、「一日一善」と何かクラスや学年のためになることをやろうと取り組んだりするクラスもありました。

成果のあった取組や、期待通りにはいかなかった取組もあったと思います。結果はどうであれ、私は**どの取組もみんなの声で生まれた取組であり、みんなで学年や学校をよくしようと思って実施されたものだというのが本当に素敵だと思います。**

学年・学校の主役は皆さんです。学年や学校を作っていくのは教師ではなく、皆さんです。そんな皆さんの声がたくさん反映され、実際に学年は成長しました。

その成長が大きく表れたのは、「大学訪問」だったのではないのでしょうか。大成功でした。正直、すごく不安でした。みんなが無事に帰ってこられるだろうか、何かトラブルが起きるのではないかと。皆さんの中でも同じように思っていた人もいたのではないのでしょうか。帰ってきた皆さんの表情には「やりきった!」というすがすがしさがありません。それでも自分たちで「こうしたらいいんじゃない?」満足できなければ「もう一回やってみよう」など皆さんの自主性、自律性、創造性、たくさんの一面が見られました。

先生たちは、皆さんを誇りに思います。もちろん、まだ足りないところもあります。ですが、きっとあと一年さらなる成長を見せてくれるだろうと自信をもって言えます。

来年度、3年生になります。**皆さんはどんな1年にしたいですか。どんな学年にしたいですか。その思いが学年、さらには自分自身を作っていく第一歩です。**楽しみにしています。

春休みにやっておくことリスト

- ①2年生の教科書やワークの整理（捨ててはいけませんよ！）
- ②カバンや筆箱の中の整理（1回全部出す）
- ③勉強スペースの整理
- ④制服やスリッパを整える
（ボタンが取れていたらつける、スリッパを買いなおす必要があれば買う）
- ⑤生活リズムを整える（ゆっくり寝るとしても、いつものプラス2時間以内に起きましょう）
- ⑥部活動や外部での活動に活発に参加する（引退までにできる最後の長期休みです）
- ⑦家族との時間を大切にする
（来年度は家族と相談しなければいけないことがたくさんあります）

「段取り^{はちぶ}八分、仕事^{にぶ}二分」という言葉があります。この格言は、下準備が完璧であれば、仕事は8割終わったようなものだという意味として使われています。すなわち、下準備がいかに重要かということです。

準備とは、「ある事にすぐ取りかかれる状態にすること」です。3年生、スムーズなスタートを切りたいですね。ぜひ、実行してください。時間は皆平等です。平等に与えられた時間をどのように使うかで、どのようなスタートになるかが変わります。スタートを見ると、どんな春休みを過ごしていたのかも見えてきます。みんなでいいスタートが切れるといいですね。

保護者の皆さまへ

1年間、ありがとうございました。中学校生活の3分の2が終了しました。お子さんたちは、この1年間様々なことに悩みながら、助け合い、心身ともに大きく成長されました。1年生の頃からパワーのある学年でしたが、2年生では、そのパワーにお互いを認める力、お互いに思いやる力が加わりました。そして自分たちで変わろう、変えてやろうと自治力が少しずつ付いてきています。少しずつ、自分を見つめ将来をどうしたいかという気持ちも芽生えてきたように思います。時には、自我の確立からご家庭で意見がぶつかった時もあったと思います。毎日の温かいお声がけやご支援、ご指導を本当にありがとうございます。

3年生では、「進路選択」という人生で初めての関門が待っています。まだまだ初めてのことに弱気になってしまう学年ですが、きっとこの2年間で培った力を生かし、乗り越えていってくれるだろうと信じています。来年度も変わらぬご支援をいただけますと幸いです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。